

授業科目名	社会教育経営論II
科目番号	CB27101
単位数	2.0 単位
標準履修年次	2・3 年次
時間割	夏季休業中 集中
担当教員	上田 孝典
授業概要	社会教育事業を実施するための学習ニーズ調査、コーディネイト、ファシリテイトなどの技法を学び、各種講座の企画から実践までの方法論を習得する。
備考	社会教育主事。2020年度入学以降の学生を対象とする。 (2019年度入学までの学生は「社会教育計画論I」を履修すること。) 2-6限 対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	教育学における総合的思考力
授業の到達目標(学修成果)	地域社会での社会教育実践について、評価、広報、戦略などの手法を身に付ける。 自治体社会教育行政の役割と多様な主体との連携・協働の在り方についての理論を習得する。
授業計画	社会教育経営論Iで学んだことを踏まえ、具体的な実践事例を調べて発表する。 第1回 自治体における教育行政と生涯学習計画 第2回 自治体における生涯学習計画の事例検討 第3回 地域社会における学習活動 - 「文化」 第4回 地域社会における学習活動 - 「スポーツ」 第5回 地域社会における学習活動 - 「福祉」 第6回 地域社会における学習活動 - 「環境」 第7回 地域社会における学習活動 - 「不登校」 第8回 地域社会における学習活動 - 「夜間中学」 第9回 地域社会における学習活動 - 「マイノリティ」 第10回 地域社会における学習活動 - 「コミュニティ・スクール」 第11回 地域社会における学習活動 - 「社会に開かれた教育課程」 第12回 地域社会における学習活動 - 「総合の時間」 第13回 地域社会における学習活動 - 「市民活動センター」 第14回 地域社会における学習活動 - 「社会福祉協議会」 第15回 地域社会における学習活動 - 「自治会・町内会」 第16回 地域社会における学習活動 - 「PTA、子ども会」 第17回 地域社会における学習活動 - 「婦人会、青年団、老人クラブ」 第18回 地域社会における学習活動 - 「NPO、市民団体」 第19回 地域社会における学習活動 - 社会教育の評価 第20回 地域社会における学習活動 - 時事問題に関わる学習 授業の一部をフィールドワークに替えることもある。
履修条件	この授業は2020年度以降に社会教育主事課程の履修を始める学生が対象です。 社会教育経営論I(CB27091)と合わせて履修すること。 社会教育主事課程の必修科目である。
成績評価方法	期末レポート 50% 各回の小レポート 50%
学修時間の割り当て及	毎回、授業の内容について予習を行い、小レポートを提出する。

び授業外における学修方法	
教材・参考文献・配付資料等	授業の中で適宜指示する。
オフィスアワー等（連絡先含む）	ueda at human.tsukuba.ac.jp
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）	
キーワード	